R6 年度　学校図書館全体計画

新潟市立早通中学校

【 教育目標 】

自ら考え創造する生徒
誠実で思いやりのある生徒
健康でたくましい生徒
継続して実践する生徒

〈 図書館教育の目標 〉

○　図書資料の活用を通して、主体的に課題解決に向けて取り組む生徒を育てる。
○　進んで読書に親しむことで、豊かな表現を味わう感性や、言葉を手がかりに創造を膨らませる力をもった生徒を育てる。

〈 指導の重点 〉

○　読書習慣の定着を図ることで語彙力と想像力を育てる。
○　図書館利用のマナーを向上させることで本を大事に扱う意識を育てる。

【各教科】	【道徳】	【特別活動】	【総合的な学習】
・図書館の資料を検索し、情報を取捨選択しながら学習に利用することができる。 ・図書館での学習を通し、思考力・判断力・表現力を身につけることができる。	・さまざまな資料を通して、ものの見方や考え方を広げたり、深めたりして、自分の生き方を見つめることができる。	・図書委員会の活動を通し、読書に親しむ。 ・朝読書を通し、読書習慣を確立する。	・図書館の資料の探し方・まとめ方・発信の技術を高め、探究心を伸ばす。

図書館運営	「読書センター」としての機能	「学習情報センター」としての機能
・蔵書の充実 ・データベースによる管理と運営 ・学級文庫の管理 ・委員会活動の活性化 ・図書便りの発行 ・掲示・展示による情報発信	・朝読書の支援・推進 ・発展教材としての利用支援 ・新着本紹介 ・読書案内	・オリエンテーション ・図書館マナー啓発活動の実施 ・レファレンスサービスの充実 ・公共図書館との連携による資料の活用 ・新聞の活用